別紙 「平成31年度 学力向上アクションプラン」

足立区立湊江第一小学校 校長 大森 千里

	新 継	アクションプラン	対象・実施教科	頻度・実施時期	具体的な取り組み内容 <誰が、何を、どのように>	達成確認方法	達成目標 (=数値) <いつまで・何を・どの程度>
1	継 続	教室環境と学習規律の共通化	全教室	通年	<ul style="list-style-type: none"> 各教室で机上整理、教室内掲示の標準化 全校朝会や各学級で「湊一の子の学習のきまり」を確認し担任・専科等より繰り返し指導 特別支援教室と連携したユニバーサルデザインの導入・活用 	各教室で管理職等による授業観察と確認	<ul style="list-style-type: none"> 4月下旬、机上整理・教室掲示の実施率100% 前期終了までに学習規律80%定着。年度末95%
2	継 続	朝学習 パワーアップタイム	全学年 国語・算数	通年 週3回 (火・水・金) 8時25分 ～8時40分	【指導体制】 担任・専科教員 【取組のねらい】 学習内容の復習・定着を図る。 【使用教材】 各学年で年度当初検討する。国語・算数とも、読み取る力を高める教材を選ぶ。 新聞の活用 (N I E)	各教室で管理職等による観察と確認	学年内で統一した内容での実施90%
3	継 続	放課後学習	区学力調査・単元末テストで目標値未通過の児童 国語・算数	通年 週3回 15時20分から (低学年は下校指導後から) 25 ～40分間程度	【指導体制】 月・金は学年体制、火・木は各学級学年担当の専科教員が入り担任不在時カバーする 【取組のねらい】 学習のつまずき解消 【使用教材】 東京ベーシックドリル、次へのステップ等々から児童のつまずき解消に適した教材を選択する。	単元末ワークテスト再テスト	正答率85%以上
4	継 続	かけ算九九テスト	2年生～6年生	年間2回 7月・12月 パワーアップタイム時	【指導体制】 担任 【取組のねらい】 かけ算九九の完全定着 【方法等】 担任が採点し学力向上委員会が集計する。75%未満の児童は算数少数指導担当者が補習する。6年生が指導を補助する。2年生については、1月以降専科教員等が授業を支援し個別の対応を図る。	かけ算九九テスト	年度末までに、各学年かけ算九九完全習得
5	継 続	夏季学習教室	各学年とも区学力調査結果やかけ算九九テストをもとに補習が必要な児童 国語・算数	夏季休業日中の10日間 各学年一日50分	【指導体制】 ・担当する教員各学年6名程度 (教員1名位に対して児童1～2名)・湊江中学校から中学生3名程度をリトルティーチャーとして協力してもらう (1日) 【取組のねらい】 学習のつまずき解消 【使用教材】 東京ベーシックドリル、次へのステップ等々から児童のつまずき解消に適した教材を各学年会で検討し決定する。	配布するプリントの正答率	プリントの正答率各児童20%向上